

# 財界

ZAikai  
a Japanese business biweekly

「電動化への移行期における現実解はHV」  
**トヨタ**が「全方位戦略」で見せる意地

新春特別号  
2021 1/13

◎新年ワイド座談会  
経済同友会代表幹事  
**櫻田 謙悟**  
ファーストリテイリング  
会長兼社長  
**柳井 正**  
野村ホールディングス会長  
**永井 浩二**



百年企業は5万社と世界一、幾多の危機・試練を乗り越えて——  
本誌主幹 **村田博文**  
「**コロナ危機下の自己変革**」  
**日本商工会議所会頭・三村明夫の**  
**「今は生き抜くことに注力、そして事業を育てるステージへ」**

表紙の人  
大和証券グループ本社  
社長  
**中田 誠司**  
撮影 齊田 勤



いけだ・よしお

大阪医科大学卒業。1996年大阪医科大学附属病院形成外科入局。同大学附属病院形成外科病棟医長、東海大学病院形成外科・美容外科臨床助手を経て、2000年大阪いけだクリニック開院。04年銀座いけだクリニック開院。現在は東京皮膚科・形成外科総院長の他、東海大学病院形成外科非常勤講師、一般社団法人・JAAS日本アンチエイジング外科学会理事長をつとめる。

**永末** この経皮導入機は、医療機関向け専用に開発した美容器です。医療機器に求められるJIS規格、EMC試験といった厳しい品質規格にも合格した世界で初めての経皮導入機です。痛みを伴うことなく美容成分が導入できて、皮膚にダメージを与えないのでダウンタイムもありません。

**池田** エレクトロポレーション法は、美容成分を塗った後に、イオン導入とエレクトロポレーション法を併用するんですね。エレクトロポレーション法について説明していただけますか。

**永末** エレクトロポレーション法とは、特殊な電気パルスにより、お肌の細胞膜に隙間(ポレス)を作る方法です。ローラー型のプローブで傷や痛みを伴うことなく美容成分を真皮層まで導入し、浸透させます。

**池田** 美容クリニックは通常、注射や手術がメインですから、これまでも髪が薄くなってきた患者さんには注射で頭に薬剤を入れていたのです。患者さんにとって、注射をしなくてもいい

この経皮導入機を当院で購入しました。永末社長はもともと兵庫県神戸市で普通の主婦をなさっていたそうですが、2004年に「セレーネメディカル」という会社を興しました。そのきっかけは何だったのですか。

**永末** 実は私の息子が3歳のとき、神経芽細胞種というがんを発症したのです。1996年には私から息子へ骨髄移植も行いました。息子は6歳まで頑張ったのですが、残念ながら亡くなりました。当時は阪神淡路大震災が起き、その影響で治療が遅れたりしたこともありました。私としては、もっと息子に何かしてあげられたのではないかとこの思いが残ったのです。それで、医療の仕事をやりたいと思ったのがきっかけです。

コソコソと医療の仕事動き始め、見つけたのがエレクトロポレーション法を使った経皮導入機でした。私は自分の目で見ないと気がすまない性質なので、すぐイタリアに行き、現物を見て、これは本物だなと思いました。息子が毎日、注射などで痛い思いをいっぱいしてきましたので、痛くなく治療できる方法がないものかと私はずっと思っていたのです。これはいい、日本の医師に広めたい

なと思いました。

**池田** 私たちが初めてお会いしたのが15年ぐらい前ですから、永末社長がイタリア製のこの1号機を始めたころですね。当時の医師の反応はいかがでしたか。

**永末** 1号機のころの医師の反応は「これ本当かな。眉唾だろう?」という感じでした。その反響を受け、一生懸命、エビデンスを取ったり、検証してもらったりすることに奔走しました。イタリア製のこの機械はそのまま使用しましたが、1号機は日本の医師用に私がイタリア人の技術者に作ってもらいました。さらに、これを国産化したいと考え、成功したのが、この2号機の経皮導入機です。一昨年のことでした。

**池田** 今、取り引き先はどのぐらいですか。

**永末** 全国で600クリニックぐらいです。年間、100台ロットで一昨年9月から販売しているのですが、大量生産はまだこれからです。病院にしか販売していません。

**池田** こういうのって、広まるのには10年ぐらいかかりますからね。

# 阪神淡路大震災が、私を医療の仕事に従事させるきっかけでした

株式会社セレーネメディカル 代表取締役  
株式会社AOBメディカル 代表取締役  
東京皮膚科・形成外科 総院長  
**池田 欣生** × **永末 喜久子**



ながすえ・きくこ

福岡県出身。短大卒業後、大手上場企業の社長秘書を経て、神戸阪神淡路大震災後に起業。

平成15年3月 有限会社ファーストロード 設立 代表取締役就任  
平成16年3月 株式会社セレーネメディカル 設立 代表取締役就任  
平成22年10月 日本リフトアップ協会 設立 理事長就任  
平成28年9月 株式会社セレーネメディカル 化粧品製造販売 認可  
令和元年10月 株式会社AOBメディカル 設立 代表取締役就任  
育毛診断士

エレクトロポレーションのバイオ企業代表で、国内外の医学学会にもたびたび参加。美容医療の専門家として、「美容と健康のための総合医療」をテーマに、自らバックエイジングを日々研究。化粧品の製造メーカーでもあり、サプリメントの企画も手がけている。

誰もが望む痛みのない施術を成功させたセレーネメディカルの経皮導入機は、美容成分を痛み無く、皮膚にダメージを与える事無く導入できる導入機です。なぜ永末喜久子社長は、主婦の身から医療現場に飛び込み、イタリア製の経皮導入機を世界で初めて国産化に成功させたのか。コロナ禍の中、池田総院長が永末社長と現在の医療の状況と、将来について対談する。

**世界で初めてイタリア製経皮導入機の国産化に成功**

**池田** 令和3年初めてゲストは、セレーネメディカル社長・永末喜久子さんをご紹介します。永末社長は「ドラッグデリバリーシステム」(DDS)の最先端の機械を開発されている方です。DDSとは医薬品の効果を目的の部位に効率的に届けるシステムのことで、最近では薬剤を皮膚に塗るだけで皮下に浸透させる技術が進んでいます。セレーネメディカルの経皮導入機は、世界で初めてイタリア製の経皮導入機を国産化に成功した導入機ですね。

**イタリア製の1号機の反響をもとに、2号機を国産化で躍進する**

とにかく、痛みがなくて、ダウンタイムもないのはポイントが高いですね。  
**永末** 美容成分を中に入れるもので、いろんなものに使えるのです。例えば、ボトックスも今までは注射で入れていたのに、エレクトロポレーションではブローブでコロコロ



口ってやるだけです。シミが気になる人も、今までは注射やレーザーで治療をしていたのが、エステみたいな感覚で受けられます。いろいろ応用が利く機械です。  
**池田** 最近は男性も健康や美容に気を使っている人が多いですよ。

当院でもシミとかほくろ、小じわや髪の毛などを治療している男の人も増えてきています。でも、やっぱり痛い注射がいやだって思っている人も多いです。

**永末** 最近男の人、特に年配の人がきれいになりたいなっていうことを思われてきたのは、すごくいい傾向だと思っています。また若い人も結構多いですね。脱毛とか。

**池田** 痛くない治療がありますよ。つてすすめられて、全然痛くなくて効果が感じられるならいいですよ。だから、エステみたいに気持ちいい治療ができればいいかと、私は前から思っていました。今までは、塗るだけの施術は無理だよっていうお医者さんたちも多かったのですが、セレーネメディカルの経皮導入機が使われている中で一番はやっているのは、やはりお顔への施術ですか。

**永末** 顔のシミ、しわ、美白ですね。

**神戸本社から銀座に本社を移し 新たな全国展開を進める**

**池田** 毎日施術することもできるのですか。

**永末** 可能です。施術後、すぐにメイクしていただけますし、入浴

や運動も通常通りしていただけます。  
**池田** 料金も美容室に行くぐらいの感じですよ。

**永末** リスクもありませんので、自由診療でなにかやりたいという医師のかたがたに結構気に入っていただいています。全然痛くなくて、寝ているだけで、顔も本当に若返りますよ。

**池田** セレーネメディカルの神戸本社のほかに東京・銀座にも支社をつくったのですか。

**永末** 今後銀座を本社にします。やはり銀座は日本の中心ですね。

**池田** セレーネメディカルの「セレーネ」はどういう意味ですか。

**永末** 「月の神様」という意味です。ギリシャ神話に出てくるのです。世界中どこに行っても月は見えますから、月を見ると、私は頑張らないといけないという気持ちになります。そんな思いで社名を付けました。

本当に、医療で役に立てればいいなと思いつながら、私は15年間、やってきました。息子の死と阪神淡路大震災がなければ、私はただの神戸の主婦で終わっていました。会社を興して、1人で頑張っているおかげでいろんな方にお会いできました。皆さん、素晴らしい方々で、おかげさ

まで私は成長できました。本当に人に恵まれたと思います。正直、子供を失くしたとき、私の人生はもう終わったような感じだったのです。でもセレーネメディカルの起業により、残りの人生は、人の役に立てるようになりたいと。ただ、一つだけ申し上げておきたいのは、波乱万丈に見えないように生きるのがかっこいいと思っっているのですよ。いつもぽーっとしている人に私は見られたいです。

**日本の最先端の導入機を 全世界に広めたい**

**池田** 今はセレーネメディカルのほかにもう一つ、永末社長は「A O B」という会社も経営なさっているんですか。どういう会社ですか。

**永末** こちらの社員はみな中国人です。日本の良い医療を届けるインバウンドの仕事です。

**池田** 今後、目指すことは。  
**永末** 皆さんに楽しい人生を送っていたらいいよ、「健康」ですね。また、常に最先端を目指したいので、

「セレーネメディカルに聞けば最先端のことが分かる」という存在になりたいです。この経皮導入機も痛くないという点で最先端でしたし、し

わにきく化粧品原料であるアルジルリンも、日本に初めて持って来たのです。そんなふうな「初」を何回も手がけていますので、最先端でエビデンスがあるものをお医者様に提供し続けられたらいいなと思っています。

**池田** 私も痛いのがいやなので、痛いのがいやなとき、こうした機械を使って痛くないようにしていきたいですね。私は昔から言っているんですけど、蚊に刺されても痛くないのに、何で蚊よりも細い針の医者注射は痛いんだと思っ生きています。今は針なしのものもできてきましたね。

**永末** 永末社長がずっと健康でいられる秘訣は何ですか。  
**永末** やっぱ一番は精神的に元気がいなければいけないと思っっています。

**池田** 精神と肉体と両方ありますよね。病気で苦しんで、痛いとときに、どんなに精神的に頑張ってもつらいじゃないですか。健康な人の中ですごく健康であるためには、僕も精

神の健康が含まれると思っっています。もうちょっと進んで、ハイパーヘルスというカスパーヘルスというか。魂の健康には肉体的健康が運動します。老いてくると、やっぱりその魂の健康を保つのが難しくなってきます。腰が痛かったりすれば魂にこたえますから。だから、そういうことも全部取り除けるような、例えば痛み止めだったら注射じゃなくても塗るだけでできるようになったりする

といいと思います。

**永末** そのようなハイパーパワージョンをもっと作っしていきたいです。

**池田** お休みのときは何をしていますか。

**永末** 実は趣味が何もありません。ただ食べるのが好きなので、おいしいものを食べるのが趣味です。あとは医療の新しいものを見つけて、医者のかたがたに喜んでもらえること。これが本当に趣味です。

株式会社セレーネメディカル

HP <https://selenemedical.com/>

■本社  
 〒650-0033 神戸市中央区江戸町93番地 栄光ビル5F  
 TEL 078-325-2911 FAX 078-325-2992

■東京支社  
 〒104-0061 東京都中央区銀座7-10-8 第五太陽ビル401  
 TEL 03-6427-9710 FAX 03-6427-9711

東京皮膚科・形成外科銀座院

〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8 ラウンドクロス銀座 3F  
 TEL 03-3545-8000  
 HP <http://www.251901.net/>